

つやま 作州ワイド版

電子版なら他の地域版も読める
山陽新聞デジタル
<https://www.sanyonews.jp>

身近なニュース、
会合、催しなど、
お知らせください。

津山支社
〒708-0004
津山市山北 470-1
TEL: 0868-23-6822
FAX: 0868-23-6820
tsuyama@sanyonews.jp

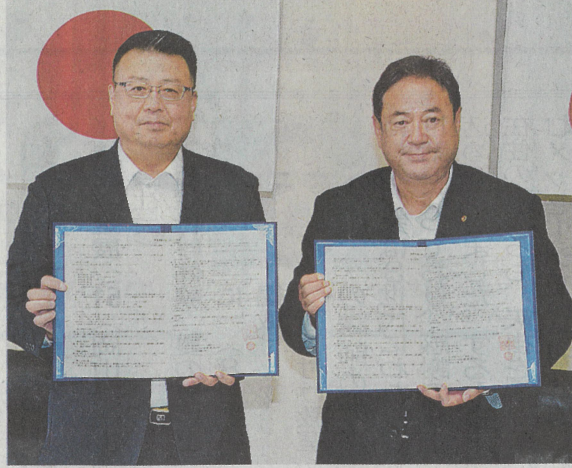


津山会議所 事業承継支援で連携 政策金融公庫支店と協定

津山商工会議所と日本政策金融公庫津山支店(津山市山下)は、中小企業、小規模事業者の事業承継支援に関する連携協定を締結した。後継者不足や新型コロナウイルス禍で休業が増える中、互いのネットワークを生かして地域に必要な事業

り、松田欣也会頭と佐藤文昭支店長が覚書を交わした。松田会頭は「事業者の減少に歯止めがかかり、地域経済の維持強化につながる」と期待している。と述べ、佐藤支店長は「会議所とタッグを組

み、事業承継支援に全力で取り組む」と語った。日本公庫はこれまで「事業承継支援」に、津山商工会連合会や倉敷、総社、児島の各商工会議所と同様の協定を結んでいる。(小林貴之)



覚書を披露する松田会頭(右)と佐藤支店長

都市型公園・グリーンヒルズ 魅力向上策で意見交換 市FM委 来月に提言書案

津山市の公共施設、サービスの在り方を審議する「市ファシリテ



グリーンヒルズ津山の魅力向上策について意見を交わす委員

イマネジメント(FM)委員会」が、市役所であり、市所有の都市型公園・グリーンヒルズ津山(大田)の魅力向上策について意見交換

した。9月に実施した現地視察を踏まえ、委員10人が出席して19日に開催。方向性として「多世代が居心地良く過ごせる場所に」「津山城跡や衆楽園と合わせて観光ルート化できれば」など意見を出した。グリーンヒルズ施設やドックランなど民間事業者と連携して園内に有料スペースを設けて収入源に結び付ける提案があった。

親子連れの人気が高い噴水周辺に日よけ用テントを設置したり、キッチンカーを出店したりするといった手軽に取り組めるアイデアも出た。委員会は本年度、同公園をテーマに設定。谷口圭三市長に提出する提言書案を11月25日予定の次回委員会でまとめる。(小林貴之)

協助員の活動知って

津山署 連絡協 オリジナル帽子製作

津山署管内少年警察協助力員連絡協議会は、見回り活動などの際に協助力員が着用するオリジナル帽子を製作した。子どもたちをはじめ市民に広く活動を知ってもらおう。色は普段の活動で身につけているベストと同じ青色。表に「津山少年警察協助力員」と大書し、一目で分かるようにした。帽子は協助力員66人に配布。月1回の夜の見回りや日頃のあいさつ運動で着用している。谷西史郎会長(69)＝津山市八出＝は「地元の子もたちが帽子を見て、見守られている安心感を持ってくれ



津山署管内少年警察協助力員連絡協議会が新調した帽子